

## 1 題材設定の理由

### (1) 活動内容・項目

#### 主たる内容・項目

- (1) ホームルームや学校の生活の向上に関すること  
学校における多様な集団生活の向上
- (2) - ア 個人及び社会の一員としての在り方や生き方に関すること  
自己及び他者の個性の理解と尊重

#### 関連する内容・項目

- (2) - ア 個人及び社会の一員としての在り方や生き方に関すること  
コミュニケーション能力の育成と人間関係の確立

### (2) 題材設定の背景及び生徒の一般的な実態と現状

高等学校入学直後の生徒は、希望や期待と同時に不安な気持ちを抱えている。そのような状況の中で、いち早く学年・学級という集団に馴染み安心感をもって生活できるか否かは、新たな学校生活のスタートを左右するといえる。しかしながら、生徒の「人間関係を結ぶ力」は低下傾向にあるといわれている。そのため、生徒同士が「出会い、知り合い、力を合わせる」場面を計画的に設定し、人間関係が円滑に結ばれていくための支援が必要である。

支援の方法としては、高等学校入学後なるべく早期に、学年・学級開きの時間を設定し、体験活動を通して相互理解を深めさせ、集団としての一体感を実感させたい。

### (3) 指導法・指導上の留意点

S G E (構成的グループ・エンカウンター)、P A (アドベンチャー・プロジェクト)等の理論・手法を用いることによって、活動を通して生徒同士がお互いを知る場を設定する。活動は「出会う」「知り合う」「力を合わせる」と段階を踏み、ペア 小グループ 全体と活動単位も徐々に大きくしていくことで、生徒の抵抗感が緩和されるように配慮する。

各活動は「うまくやる」ことを第一の目的とせず、恥ずかしさや難しさを感じつつも生徒が相手のことを知ろう、自分のことを伝えよう、皆で力を合わせようとする姿勢を大切にしている。教師の主たる役割は、各活動の説明・進行と共に、併せて指示のわからない生徒には補足説明を、恥ずかしがっている生徒には勇気づけを、脱線している生徒にはルールの再確認をすることである。生徒を叱って活動させるのではなく、恥ずかしさや照れを受け止めつつ活動を展開する。

## 2 指導目標

- (1) お互いを知り合うことで、新たな集団での生活に安心感と見通しをもつ。
- (2) 「聴く」「話す」「意見を調整する」というコミュニケーションの基礎を体験的に学ぶ。

## 3 指導計画

### (1) 事前・事後指導

- 事前の指導 - 活動のねらいと流れの概要について予告する。
- 《本 時》 - 「出会い」(学年・学級開き)の授業を実施する。
- 事後の指導 - 生徒の「振り返り」用紙の感想を今後の集団づくりに生かす。

### (2) 教科指導との関連

各教科のオリエンテーションの時間に、本プログラムの活動の一部を用いて、今後の教科学習に向けての学級の雰囲気づくりを行うことも可能である。

#### 4 指導案

(1) 指導過程(3時間連続の時間を確保し実施することも1時間ずつ分割して実施することも可能)  
(学年全体で実施することも各学級単位で実施することも可能)

本時のねらい	お互いを知り合うことで、新たな集団での生活に安心感と見通しをもつ。 「聴く」「話す」「意見を調整する」というコミュニケーションの基礎を体験的に学ぶ。		
展開	活動の内容	指導上の留意点	評価・資料
導入 (10分)	<p>1 本時のねらいを理解する。 リーダー(または学級担任)から、本時のねらいについて聞く。</p> <p>2 ウォーミング・アップを行う。 <u>演習1 ミラクルじゃんけん</u> (<u>演習の進め方については「資料教師用」を参照。以下同じ</u>)</p>	<p>学年全体で実施する場合は、学年教師間で全体に説明・指示するリーダーと学級(または学級混合のグループ)を動かすサブ・リーダーの役割を分担する。</p> <p>本時のねらいに向けて全員で心を合わせて取り組むための雰囲気をつくる。 ・演習1 [5分] 6~8人組 全体</p>	<p>「資料<u>生徒用</u>」 「資料<u>教師用</u>」</p>
展開 (130分)	<p>3 テーマ「出会う」の演習を行う。 <u>演習2 アドじゃんミート</u> <u>演習3 あなたは名探偵</u> <u>演習4 あなたと私は共通人</u> 〔休憩〕</p> <p>4 テーマ「知り合う」の演習を行う。 <u>演習5 四つの窓</u> <u>演習6 バースデイ・チェーン</u> <u>演習7 新聞紙の使い方</u> 〔休憩〕</p> <p>5 テーマ「合わせる」の演習を行う。 <u>演習8 無人島SOS</u> <u>演習9 白くまのハンティング</u> <u>演習10 アインシュタインの言葉</u></p>	<p>大勢の人と出会うよう励ます。 ・演習2 [10分] 2人組で次々に ・演習3 [15分] 2人組で次々に ・演習4 [15分] 2人組で次々に</p> <p>個性の発揮と発見を励ます。 ・演習5 [20分] 全体で ・演習6 [10分] 全体で ・演習7 [20分] 6~8人組で</p> <p>意見や知恵を合わすよう励ます。 ・演習8 [25分] 6~8人組で ・演習9 [10分] 全体で ・演習10 [5分] 全体で</p>	<p>【評価1】 【評価2】 【評価3】 (全ての演習を通して)</p> <p>古新聞(グループ分の日数の古新聞紙)</p> <p>大きなさいころ2個</p>
まとめ (10分)	<p>6 「ふりかえりカード」に感想を記入する。</p> <p>7 教師のまとめの話を聞く。</p>	<p>活動中の観察と合わせ、アフターケアの必要な生徒がいないかを確認する資料とする。 生徒の取り組みの良かった点を褒め、今後の生活につなげる。</p>	<p>「ふりかえりカード」</p>

(2) 評価計画(評価の観点)

評価1 関心・意欲	新学年・新学級の友人と積極的に知り合おうとする姿勢が見られたか。
評価2 知識・理解	活動を通し、自己理解・他者理解を深めることができたか。
評価3 思考・判断	活動を通し、「聴く」「話す」「意見を調整する」というコミュニケーションの基礎を学ぼうとする態度が見られたか。

## 5 プログラムの展開例

活動場所 学年全体で実施する場合は体育館

学級単位で実施する場合は教室（机椅子は廊下に出して活動スペースをつくる）

準備物 「資料<sup>生徒用</sup>」（「ふりかえり用紙」も含む） 古新聞（グループ分の日数の古新聞）  
大きなさいころ2個（手作りのものでも可）

導入（10分）

1 本時のねらいを説明する。



高校生になり、期待と同時に不安もあると思います。そんなとき、友達は大きな支えになりますね。今日の「出会い」の活動を通し、まずはお互いを知り合えるきっかけをつかんでもらえればと思います。

2 ウォーミング・アップを行う。

演習1 ミラクルじゃんけん



ありゃ、グーに揃った。

展開（130分）

3 テーマ「出会う」の演習を行う。

演習2 アドじゃんミート

演習3 あなたは名探偵

演習4 あなたと私は共通人



アドじゃん・・・



尊敬する人がいる。と・・・



二人ともサッカーが好き・・・

休憩

4 テーマ「知り合う」の演習を行う。

演習5 四つの窓

演習6 バースデイ・チェーン

演習7 新聞紙の使い方



やっぱり春が一番だよな。



7月生まれはどのへんかなあ？



ふーん、そういう使い方もあるんだな。

休

憩

5 テーマ「合わせる」の演習を行う。

演習8 無人島SOS



演習9 白くまのハンティング



演習10 アインシュタインのことば



まとめ(10分)

6 「ふりかえりカード」に感想を記入する。



7 教師のまとめの話を聞く。



皆さんが一生懸命いろいろな人と話をしようとしていた姿が、とても素晴らしいなあと感じました。今日の活動が、学校生活の充実の一つのきっかけとなれば嬉しいです。

## 6 生徒の反応（「ふりかえりカード」から）

- ・ 気の合う友人が何人か見つかったし、友達と力を合わせて協力する大切さがわかった。しかし自分からもっと積極的に動けば良かった。（男子）
- ・ 人の個性や考え方について良くわかった。自分と同じ考えの人もいれば、違う考えの人もいる。改めて感じたこと、新しく発見したことがいくつもあり、とても新鮮だった。良い経験になったと思う。（女子）
- ・ 今日のこの活動を通して話したこともない人とも話すことができました。また、友達と協力して最後までやりとげることの大切さを改めて実感できました。今日は一日楽しく活動できました。（女子）
- ・ 今日の活動を振り返ると、とても楽しく活動できたと思います。初めは「長い時間をかけているなぁ」と思いましたが、そのうちあっという間に時間が過ぎ、一つ一つが思い出になりました。話をしたことのない友達や男子と話ができて本当によかったです。（女子）
- ・ 人に自分を知らせてもらうのは、大変だなあと思いました。個人個人でいろいろな考え方があることがわかってよかったです。（男子）
- ・ 今日はグループ・エンカウンターをやってけっこうおもしろかったです。でも、ちょっと疲れしました。（女子）
- ・ 自分自身人見知りするところがあるので、たくさんの人とは話せませんでした。緊張すると声が出なくなるので、少しずつ直したいです。これからもっと友達が増えればいいなあと思っています。（女子）
- ・ もう少し考える時間が欲しかった。まだ話しにくい人が多くて、みんなで協力することがあまりできなかった。（女子）
- ・ まだ、慣れそうにないし、慣れるかどうか分からない。色々と疲れたし、大変だった。（男子）
- ・ あまり楽しくなかったです。頭を使うものが多くてつらかった。（男子）

## 7 教師（補助者）の感想

「新聞紙の使い方」については「進め方」から班で相談という形をとっていたが、最初から指導者が指定しても（一人一つずつ考えを出す等）良かったような気がする。「無人島SOS」では、8つの選択に順番をつけた者と をつけただけの者がまちまちで混乱していた班もあったので、時間のことを考えると順番をつけるよりも をつけるに統一した方が良かったように思う。また一部の生徒から、「男女がもっと交流できるような活動があってもいいのでは」という声があった。

教師側（補助者）としては、勝手にわからないせいもあり、活動の際のサポートが不十分だったように思う。始まる前に簡単に指導者（教育センター所員）を中心とした全員での打合せをすべきだった。

この活動に対する生徒の感想や声を聞くと、ほとんどの生徒が「楽しかった」「やってよかった」というものばかりで、結果として大成功であった。

合宿以来、生徒たちもうち解けた様子で楽しく学校生活を送っている。今後は、生徒一人一人がしっかりと環境に適応し、より充実した学校生活を送れるよう我々教員が手助けをしていきたいと思う。

## 8 関連プログラム・引用・参考文献等

- ・ 「人間関係をつくる力を育てる指導援助プログラム（高等学校編）」  
福島県教育センター教育相談チーム編
- ・ 「エンカウンターで学級が変わる ショートエクササイズ集」 國分康孝監修 図書文化
- ・ 「エンカウンターで学級が変わる 高等学校編」 國分康孝監修 図書文化
- ・ 「プロジェクトアドベンチャーの実践 対立がちからに グループづくりに生かせる体験学習のすすめ」  
ウィリアム・J・クレイドラー/リサ・ファーロン著 C・S・L学習評価研究所
- ・ 「新しい体験学習1 楽しみながら信頼関係を築くゲーム集」 高久啓吾著 学事出版

## 出会い（学年・学級開き）

ねらい

お互いを知り合うことで、新たな集団での生活に安心感と見通しをもつ。

「聴く」「話す」「意見を調整する」というコミュニケーションの基礎を体験的に学ぶ。

【ながれ】

- 1 本時のねらいを確認する。 [ 5分 ]
- 2 ウォーミング・アップ [ 5分 ]
  - 演習 1 ミラクルじゃんけん
- 3 テーマ「出会う」の演習を行う。
  - 演習 2 アドじゃんミート [ 10分 ]
  - 演習 3 あなたは名探偵 [ 15分 ]
  - 演習 4 あなたと私は共通人 [ 15分 ]
- 〔休 憩〕
- 4 テーマ「知り合う」の演習を行う。
  - 演習 5 四つの窓 [ 20分 ]
  - 演習 6 パースデイ・チェーン [ 10分 ]
  - 演習 7 新聞紙の使い方 [ 20分 ]
- 〔休 憩〕
- 5 テーマ「合わせる」の演習を行う。
  - 演習 8 無人島SOS [ 25分 ]
  - 演習 9 白くまハンティング [ 10分 ]
  - 演習 10 アインシュタインの言葉 [ 5分 ]
- 〔休 憩；15：15～15：30〕
- 6 「ふりかえりカード」に感想を記入する。 [ 5分 ]
- 7 教師のまとめの話を聞く。 [ 5分 ]

## 演習の内容・資料

### 演習1 ミラクルじゃんけん

心を一つに合わせれば、じゃんけんでもミラクル(奇跡)は起こります!

### 演習2 アドじゃんミート

ちょっと違ったじゃんけんで、新しい友達と会いましょう。

### 演習3 あなたは名探偵 [資料を使います]

あなたの学級(学年)にはいろいろな個性・特技をもっている人がいるはず。名探偵になって探してみよう。

### 演習4 あなたと私は共通人 [資料を使います]

よく話をしてみると、意外に自分と共通点をもっている人は多いものです。「共通人」の友達を探してみよう。

### 演習5 四つの窓

いろいろな考え方・感じ方を知ることは自分の考え方・感じ方を広くします。友達のいろいろな考え方・感じ方に触れてみましょう。

### 演習6 パースデイ・チェーン

言葉はなくても、思いは伝わる? Let's try!

### 演習7 新聞紙の使い方 [資料を使います]

ユニークな発想を楽しんでみませんか?

### 演習8 無人島SOS [資料を使います]

大型客船で旅をしていた時、突然船が沈没しました。無人島に流れ着いたあなたの運命やいかに?

### 演習9 白くまハンティング

白くまは今日も氷原に開いた穴の前でエサのアザラシが浮かび上がってくるのを待っています。ところで、白くまは何匹? 穴はいくつ? みんなで考えてみましょう。

### 演習10 アインシュタインの言葉

最後の演習です。一人一人の力を合わせて、アインシュタインの言葉を完成させてください。その言葉には、明日からのあなたの学校生活をより有意義なものにしていくヒントが隠されているはず!

《資料 》

## あなたは名探偵

初めに自己紹介（自分の氏名）をします。  
その後、お互いに一つずつ、当てはまる項目に名前をサインしてもらいましょう。  
さて、あなたは何人の人を見つけれられるでしょうか。

- |                               | 氏 | 名 |
|-------------------------------|---|---|
| 1 実はギターで一曲、曲を弾ける。             | ( | ) |
| 2 実は料理が得意（好き）である。             | ( | ) |
| 3 早起きは苦手である。                  | ( | ) |
| 4 は虫類（ヘビやトカゲ等）は苦手である。         | ( | ) |
| 5 長男（長女）である。                  | ( | ) |
| 6 自分も含めて3人以上の兄弟（姉妹）である。       | ( | ) |
| 7 スポーツが好きである（観るのも含めて）。        | ( | ) |
| 8 ここ1年医者にかかったことがない。           | ( | ) |
| 9 植物を育てるのが好きである。              | ( | ) |
| 10 動物を飼っている。                  | ( | ) |
| 11 自慢だが、クイズに応募して賞品をもらったことがある。 | ( | ) |
| 12 自慢だが、県大会に出場したことがある。        | ( | ) |
| 13 実は恥ずかしがり屋である。              | ( | ) |
| 14 実は麺類（ラーメン、そば、うどん等）が好きである。  | ( | ) |
| 15 好きな教科は国語である。               | ( | ) |
| 16 好きな教科は音楽である。               | ( | ) |
| 17 浜崎あゆみのCDをもっている。            | ( | ) |
| 18 少年ジャンプを愛読している。             | ( | ) |
| 19 尊敬する人がいる。                  | ( | ) |
| 20 将来の夢をもっている。                | ( | ) |



《資料 》

## あなたと私は共通人

初めに自己紹介（自分の氏名）をします。

その後、一つ共通する項目を見つけて記入し、お互いに名前をサインし合しましょう。

さて、あなたは何人の共通人を見つけられるでしょうか。

	〔 共 通 項 目 〕	名 前
例	男性（女性）である。通学に自転車を利用している。等	（ し ら と ）
1	_____	（            ）
2	_____	（            ）
3	_____	（            ）
4	_____	（            ）
5	_____	（            ）
6	_____	（            ）
7	_____	（            ）
8	_____	（            ）
9	_____	（            ）
10	_____	（            ）
11	_____	（            ）
12	_____	（            ）
13	_____	（            ）
14	_____	（            ）
15	_____	（            ）
16	_____	（            ）
17	_____	（            ）
18	_____	（            ）



《資料》

## 無人島SOS

無人島に流れついたあなたの運命やいかに？あなたは本当に一人ぼっち？

あなたは豪華客船で船の旅を楽しんでいました。ところが、ひどい嵐がやってきて、船は暗礁にぶつかり粉々に壊れてしまいました。あなたは壊れた船の破片につかまって海を漂いました。何日かが過ぎ、あなたは小さな無人島に流れつきました。果てしない海と青い空。島には小さな森、果物と魚などの食べ物、そして湧き水はありますが、他には何もありません。そこで、島で生き抜いていくため、または島から脱出するためには、いったいどのようなものが必要でしょうか。次のものの中から、あなたがこれは必要だと思うものを8つ選んで、必要と思う順に番号をつけてください。  
(ある方法でその8つの品物は手に入れることが可能です。)

順位

- |     |          |
|-----|----------|
| ( ) | ナイフとフォーク |
| ( ) | マッチ      |
| ( ) | なべ       |
| ( ) | おの       |
| ( ) | ウイスキー    |
| ( ) | ロープ      |
| ( ) | 海図       |
| ( ) | テント      |
| ( ) | 毛布       |
| ( ) | 時計       |
| ( ) | ラジオ      |
| ( ) | 薬        |
| ( ) | 裁縫道具     |
| ( ) | カメラ      |
| ( ) | タオル      |
| ( ) | 鉛筆と紙     |
| ( ) | 望遠鏡      |

## 「出会い（学年・学級開き）」

# ふりかえりカード

氏名 \_\_\_\_\_

今日の活動を振り返っての感想を教えてください。（自分の気持ちに一番近いものの数字を で囲んでください。）

	やや その通り	やや その通り	あまりその 通りではない	その通り ではない
この活動は楽しかった。	4	3	2	1
新しい友達と出会えた。	4	3	2	1
友達のことが少しわかった。	4	3	2	1
友達と力を合わせられた。	4	3	2	1
友達に自分を知ってもらえた。	4	3	2	1

今日の全体を振り返って、感じたことや思ったことを自由に書いてください。

## 演習の進め方・ 指導者及びサブ・リーダーの役割と留意点

### 演習の進め方について（基本）

基本的には、TTで実施する。（実施することが望ましい）

全体進行、各演習のやり方の説明・例示等は、学級担任（学年で実施する場合は代表のリーダー）が行う。

学級で実施する場合は、副担任等はサブ・リーダーとして、学年で実施する場合は、学級担任はサブ・リーダーとして、生徒と一緒に演習を体験しながら、適宜ペア、グループづくりの調整、演習中の生徒への目配りや支援を行う。

### 指導者及びサブ・リーダーの役割と留意点について（基本）

照れや恥ずかしさからうまく活動できない生徒には、無理にやらせようとせず、「恥ずかしいよね」などと声をかけて気持ちを汲み取りつつ、「私と一緒にやってみようよ」など緩やかに励ます。

活動のやり方や留意点がわからない生徒には、わかりやすい言葉で補足説明し実際にやってみせるなどして支援する。

留意点を無視したり脱線したりしている生徒には、叱ってやらせようとするのではなく、「君（さん）の今のやり方は留意点を忘れていない？」など事実を指摘し、「指示通りやるときっといろいろなことを体験できるよ」など声をかける。

### 演習1 ミラクルじゃんけん

心をつくに合わせれば、じゃんけんでもミラクル（奇跡）は起こります！

#### 演習の進め方

初めに6～8人1組で、指導者の掛け声でじゃんけんをする。そしてその都度そのままストップしてグループ内の友人のじゃんけんの手をお互い見回す。これを繰り返して、全員が同じ手を出す（全員があいこになる）まで続ける。

ポイントは、お互いが一番多いじゃんけんの手に注目しそれに合わせていこうとするかである。

どうしてもあいこになれないグループがあった場合には、指導者は「個性的なメンバーが集まったグループだね」などフォローの言葉を入れ、合わせ方のヒントを提示する。

全グループがあいこになったら、全員でチャレンジする。

#### 指導者及びサブ・リーダーの役割と留意点

この活動では「気付き」の力を体験するために、お互いに話をしてはいけない。そのため、無言で行うよう指示する。また、1回ごとにじゃんけんを止めてお互いのじゃんけんの手を見回せるかがポイントなので、その点をしっかりできるように見る。

**演習2 アドじゃんミート**

ちょっと違ったじゃんけん、新しい友達と会いましょう。

**演習の進め方**

2人1組になり初めに自己紹介(氏名のみ)をしてから、アドじゃん(指1本から指5本まで計5つの手があるじゃんけん)をする。そして「あいこ」になったら、「ミート(合ったね、会ったね)」とお互い声をかける。その後、時間まで次々に2人1組になって繰り返す。

**指導者及びサブ・リーダーの役割と留意点**

恥ずかしがっている生徒、やり方がわからない生徒、脱線している生徒がいた場合は、前述の留意点の基本に基づいて励まし、支援、声かけをする。

**演習3 あなたは名探偵**〔資料を使う〕

あなたの学級(学年)にはいろいろな個性・特技をもっている人がいるはず。名探偵になって探してみよう。

**演習の進め方**

2人1組になり初めに自己紹介(氏名のみ)をしてから、資料を使って、お互い一つずつ、当てはまる項目に名前をサインし合う。その後、時間まで次々に2人1組になって繰り返す。

**指導者及びサブ・リーダーの役割と留意点**

演習2に準ずる。

**演習4 あなたと私は共通人**〔資料を使う〕

よく話をしてみると、意外に自分と共通点をもっている人は多いものです。「共通人」の友達を探してみよう。

**演習の進め方**

2人1組になり初めに自己紹介(氏名のみ)をしてから、資料を使って、一つ共通する項目を見つけて記入し、お互いに名前をサインし合う。その後、時間まで次々に2人1組になって繰り返す。

**指導者及びサブ・リーダーの役割と留意点**

演習2に準ずる。

#### 演習5 四つの窓

いろいろな考え方・感じ方を知ることは自分の考え方・感じ方を広くします。友達のいろいろな考え方・感じ方に触れてみましょう。

##### 演習の進め方

全体で行う。

指導者が4つの選択肢を提示する。(初めは「春夏秋冬で一番好きな季節はどれですか」というように無理なく選べるもの、最後は「宝くじで1億円当たったら、自分だけでぱっと使う、家族や友達のためにも使う、まずは貯金する、株式に投資して更にお金を増やす」など価値観が入るものにしていく。生徒は自分が選んだ選択肢ごとに部屋の四隅に分かれる。担当者は質問ごとに、何人かに選んだ理由をインタビューし肯定的に受け止め、それぞれの考えのよさを示す。

##### 指導者及びサブ・リーダーの役割と留意点

恥ずかしがっている生徒、やり方がわからない生徒、脱線している生徒がいた場合は、前述の留意点の基本に基づいて励まし、支援、声かけをする。

また、この活動は自分の考えを大切に活動なので、友達を無理に同じ選択肢に誘う生徒がいた場合は、緩やかにルールの徹底を指示する。

#### 演習6 パースデイ・チェーン

言葉はなくても、思いは伝わる? Let's try!

##### 演習の進め方

全体で行う。

全員が無言で誕生日順(1月1日から12月31日)に1列になる。同じ誕生日の生徒がいた場合は譲り合って並ぶ。ただし、指を使ってもよいことを指導者から示す。

##### 指導者及びサブ・リーダーの役割と留意点

恥ずかしがっている生徒、やり方がわからない生徒、脱線している生徒がいた場合は、前述の留意点の基本に基づいて励まし、支援、声かけをする。

また、この活動は言葉を使わなくても意思疎通することを体験する活動のため、無言の徹底を指示する。

**演習7** 新聞紙の使い方 [資料を使う]

ユニークな発想を楽しんでみませんか？

**演習の進め方**

この活動は演習6でできた列を6～8人ずつのグループに分けて行う。資料を使う。

準備物として新聞紙を1クラスにつき1週間分位準備する。

この活動は新聞紙の使い方をジェスチャーで表現する。新聞紙は丸めてもちぎってもどんなふうに使ってもOKとする。他のメンバーはどんどん声に出して正解を探り当てる。正解が出たらジェスチャーをしている人は指でOKのサインを出す。

ジェスチャーは1人ずつ順番にやっても、思いついた者がどんどんやっても構わない。記録者も1人固定しても、順番で行っても構わない。

一定の時間の後、各グループで新聞紙の使い方がいくつ出たかを指導者が確認し、併せて、各グループのユニークな発想も尋ねる。

**指導者及びサブ・リーダーの役割と留意点**

恥ずかしがっている生徒、やり方がわからない生徒、脱線している生徒がいた場合は、前述の留意点の基本に基づいて励まし、支援、声かけをする。

**演習8** 無人島SOS [資料を使う]

大型客船で旅をしていた時、突然船が沈没しました。無人島に流れ着いたあなたの運命やいかに？

**演習の進め方**

この活動も引き続き演習7と同じグループで行う。資料を使う。

前半は1人ずつ8つの品物を選びます。その後、指導者が「実は、この無人島に流れついたのはあなただけではなく、他に5（～7）人いたのです。そして、自分自身も含めある夜全員が同じ夢を見たのです。夢の中で神様？はこう言いました。

『ここにある品物の中から8人全員で8つの品物を話し合って決めなさい。全員が納得して望むなら、その品物を与えよう』と説明する。後半は制限時間の中でグループ全員で話し合って8つの品物を決める。

最後に、各グループに8つの品物を発表させる。また、その理由も聞きながら、そのグループの話し合いのよさを肯定的に受け止める。

**指導者及びサブ・リーダーの役割と留意点**

恥ずかしがっている生徒、やり方がわからない生徒、脱線している生徒がいた場合は、前述の留意点の基本に基づいて励まし、支援、声かけをする。



### 演習9 白くまハンティング

白くまは今日も氷原に開いた穴の前でエサのアザラシが浮かび上がってくるのを待っています。ところで、白くまは何匹？穴はいくつ？みんなで考えてみましょう。


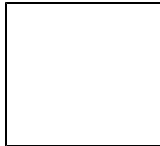



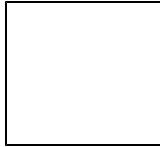


#### 演習の進め方

この活動は全員で行う。

まず、指導者が白くまのハンティングの方法（氷原に開いている穴のそばでアザラシが呼吸をしに浮かび上がってくるのを待ち爪で叩く）を説明する。

その後、大きなさいころ（事前に準備）を2個、あるいは1個、または3個使って、白くまのハンティングを再現する。さいころの目をヒントに、友達と協力し合っ  
て、「白くまの数と穴の数」を当てさせる。それぞれの数を当てる方法が見つかった生徒は指導者又はサブ・リーダーに小さな声でその方法を告げる。正解ならば、指導者、サブ・リーダーと一緒に友達の考えを聞く側に回る。

〔例〕

		熊 8 穴 1			熊 8 穴 1
		熊 6 穴 0			熊 4 穴 2

（ 中央穴の周りで白くまは待っているの、穴は中央の 、白くまは中央の点以外のとする）

#### 担任及びサブ・リーダーの役割と留意点

恥ずかしがっている生徒、やり方がわからない生徒、脱線している生徒がいた場合は、前述の留意点の基本に基づいて励まし、支援、声かけをする。

### 演習10 アインシュタインの言葉

最後の演習です。一人一人の力を合わせて、アインシュタインの言葉を完成させてください。その言葉には、明日からのあなたの学校生活をより有意義なものにしていくヒントが隠されているはず！

#### 演習の進め方

この活動は全員で行う。

指導者がアインシュタインの名言を一文字ずつ切り離した大きなカード（事前に作成し準備）を床に置く。そのカードを全員で力を合わせて並び替えひとつながりの言葉にする。正解が出たらそこで終了とする。

（ 「ぶの以かい験は上に法をな学は何方体」「何かを学ぶには体験以上の方法はない」）

#### 担任及びサブ・リーダーの役割と留意点

恥ずかしがっている生徒、やり方がわからない生徒、脱線している生徒がいた場合は、前述の留意点の基本に基づいて励まし、支援、声かけをする。

# 何かを学ぶには体験以上の方法はない

( 文字ポイントを500にすると1文字がA4判1枚に入るようになります )